



中国琵琶 ティンティン Ting Ting

西安出身、両親共に音楽家であり、3人姉妹の末娘として音楽の英才教育を受ける。6歳から琵琶を始める。国立西安芸術学校中国琵琶専攻を首席で卒業。1997年留学生として来日。2001年第10回在日留学生音楽コンクールでの優勝をきっかけに全国デビュー。

アメリカのシアトルで行われた「国際児童祭」や日中国交正常化30周年記念ディナーショー(共演:アグネス・チャン)に出演。「東大寺大仏開眼1250年慶讃コンサート/東儀秀樹・大伽藍コンサート」にゲスト出演。2004年、韓国 Seoul Performing Arts Festivalにて2日間コンサートを開催。2005年、加藤登紀子さんと日本縦断の旅に出掛け、新曲「この星を庭として」を愛・地球博会場で発表(テレビ朝日系番組「森と水の旅」で全国放送)。同年5月ジュディ・オングさんのコンサート(東京・名古屋)にゲスト出演。

2007年3月「言語文化博士号」取得。同年4月、中部大学国際関係学部に着任、現在中部大学・国際文化学科・講師として教鞭を執りながら日中古楽器の研究や演奏活動に取り組んでいる。

2007年、2010年ブルーノートに二度も出演、2008年TBS『世界ウルルン滞在記』、BS朝日『中国神秘紀行』にてテーマソングを演奏していた。

2016年2月～3月アメリカオハイオ大学芸術学部の交換客員教授として派遣され、多くのコンサートと授業を通してアジアの音楽と文化をアメリカの学生に伝授していた。2018年世界一周豪華客船飛鳥IIに特別講師として出演。

オフィシャルホームページ <http://www.tingting-yi.com>

中国琵琶奏者ティンティン来日20周年記念コンサート
第3回 12月10日(月)



マリンバ 桂山 たかみ かつらやまたかみ

名古屋音楽大学打楽器科卒業。大学在学中より9年間、毎年インドネシアの民族楽器を勉強のためバリ島に滞在。卒業後、全国選抜マリンバ大会へ、三重支部の代表として出場。全日本ソリストコンテスト入選、テレビ愛知主催「New Artist Classic Stage」、中部芸術文化協会誕生披露コンサート、名古屋交流年スペシャルコンサートなど数々のイベントに招かれる。又、インドネシア(バリ島・ジャカルタ)にて親善演奏会、韓国での打楽器フェスティバル出演。2006年、アメリカテネシー州「BAND STAND」にて打楽器サマーレッスン受講。同年三重県四日市市文化会館にてリサイタル開催。2010、2011年、マリンバトリオ・ジュテームコンサート(名古屋栄 宗次ホール)開催。

現在、中日マリンバ・ミュージックセンター演奏部に所属。音楽教室講師。ユマニテク短期大学准教授。



生田流 箏曲 岡田 玉千栄都 おかだたまちえづ・笹野 大栄 ささのともえ

16才で名取 岡田 玉千栄都(箏曲生田流坂本派師範)となる。17才で家元 坂本勉の合奏団の海外公演に参加し、国やジャンルを飛び越え様々な楽器とコラボし、自身の新たなる音楽性を探求、和洋、問わず積極的に演奏活動を行っている。日本の伝統文化の良さを伝えつつ、オリジナリティーあふれる斬新な世界は年代を問わず好評を得ている。イタリア、チェコ、アメリカ、ブラジルなどでもコンサートを開催2012・愛知トリエンナーレ地域活性事業「岡崎五万石JAZZ」の総合プロデュースを行う。

2013年10月愛知県芸術劇場コンサートホールで「光の記憶」に西川流家元西川千雅、倉知可英らと出演。2017年7月アメリカカーネギーホールにて、同年11月プラハにてコンサートを開催。名古屋経済大学大学院人間生活科学研究科 修士課程修了。2017年10月より、名古屋大学 大学院国際開発研究科科目履修生。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業